

# 診断士の役割示す 福井でフォーラム開催

## 北陸3県診断士会

におけるコンクリート構造物の維持管理の現状と課題」をテーマに基調講演を行つたほか、国土交通省近畿地方整備局や福井県の橋梁長寿命化への取り組みを紹介するとともに、コンクリート診断士のこれから役割と今後の展望に関する提案が示された。

コンクリート診断士の今後の役割についての提案では日本コンクリート診断士会の小野定副会長と北陸3県コンクリート診断士会連携推進事業の石川裕夏代表が講演。

小野氏は「コンクリート診断士会は昨年11月25日、日本コンクリート工学会中部支部と共に催で「コンクリート診断士のこれからを考えるフォーラム in 福井」を開いた。フォーラムでは金沢大学の鳥居和之教授が「福井県定予測、評価・判定、

行為（計画、調査・測定、診断士の使命について、責任を持つて診断

川、富山）コンクリート診断士会は昨年11月25日、日本コンクリート工学会中部支部と共に催で「コンクリート診断士会に期待すること」をテーマに講演。コンクリート診断士の使命について、責任を持つて診断

小野氏は「コンクリート診断士から見た維持管理の課題とコンクリート診断士会に期待すること」をテーマに講演。コンクリート診断士の使命について、責任を持つて診断

そのうえで、技術士法に準拠するとともに診断士の社会的信頼を定着させるため、業務で知り得た情報をクラウドに漏らすなどの信

用失墜行為をしないことや資質の向上に努めることなどを診断士の義務と責務として掲げた。診断士会への期待

については、「診断士として外部に漏らすことや資質の向上に努めることなどを診断士の義務と責務として掲げた。診断士会への期待

対策立案など)にあたり、社会的役割とこれから構造物は地域の材料をなるコンクリート構造物の健全性を保つ一助となり、市民が安全に安心した生活を営める環境を維持することを挙げた。

そのうえで、技術士法に準拠するとともに診断士の社会的信頼を定着させるため、業務で知り得た情報をクラウドに漏らすなどの信

用失墜行為をしないことや資質の向上に努めることなどを診断士の義務と責務として掲げた。診断士会への期待

については、「診断士として外部に漏らすことや資質の向上に努めることなどを診断士の義務と責務として掲げた。診断士会への期待

については、「診断士としての技術不足・技術の格差」「一般市民に対する認知度の低さ」を挙げた。そのうえで課題克服のための行動指針として、地域特性を踏まえた実践的な研修会の実施など資質向上のための事業の充実を図るとともに、一般市民に

対して維持管理の重要性と診断士の存在、役割を広報する必要があるとの考えを示した。